

季刊 2023年8月20日発行 (59号) 夕陽会広報部

品川区に夕陽会の環境問題の改善を書面で要請 (要旨 7月)

①安全確保のための区道狭隘部拡幅のお願い (再々)

JR線路沿い坂道途中の幅3.4m部分の人・自動車・自転車の通行が極めて危険。
4月開設のこども園と保育園、新設オフィスビルやタワマンなど人の通行量が急増している。
今回は夕陽会、隣接町会の西五反田谷山会、こども園 こっこる、保育園ポピンズナーサリー
スクール目黒の4者の連名で、道路拡幅を要請。

②ビル風対策のお願い (再々)

ドレメ通り入り口周辺の強風低減のため、道路に防風パーゴラの設置を要請。
シミュレーションや風洞実験で低減効果が確かめられている。

③夕陽会エリアを含む目黒駅周辺を、区が定める「路上喫煙禁止・地域美化推進地域」の指定のお願い。



70歳、85歳の方へのお願い

夕陽会では毎年、70歳と85歳を迎えた方へささやかな敬老のお祝いを贈っております
昨年まで、対象者情報を品川区から入手していましたが、今年から中止になりました

70歳になられた(る)方 (昭和27年10月1日から昭和28年12月31日)

85歳になられた(る)方 (昭和12年10月1日から昭和13年12月31日) は

8月25日までに、いずれかの下記担当者まで、ご連絡をお願いします

●お名前(必須) ●ご住所(必須) ●生年月日(必須) ●お電話 ●メールアドレス

お問い合わせ先:

椎野: 携帯090-2459-0604 メールアドレス: kaihachi19@yahoo.co.jp

高橋: 携帯090-4712-9731 メールアドレス: itotaka@rc5.so-net.ne.jp

佐久間: 携帯090-3134-3208 メールアドレス: sakuma5@hotmail.com

第2回 街づくり勉強会 (6月25日)

街づくり協議会は、昨年 11 月につづく第 2 回の勉強会を開催しました。前回出席者からのアンケート結果を参考に、関心の高い「**防災**」を中心に地域活動の事例なども報告されました。

会場は**喜多能楽堂**をご提供いただき、当日 24 名の参加がありました。

冒頭街づくり協議会の取り組みの一つ、風観測と**強風対策**について「風工学研究所」に発表していただきました。8 年にわたる観測データを基に、パークタワー目黒周辺の強風対策案を作り、風洞実験で有効性を検証した事などがビジュアルを交えて報告されました。

本題のテーマ防災については、日本総合研究所が「**災害に強い街づくり**」と題して、近いうちに発生することが予想される大規模災害について、これまでの災害での被災事例をご紹介いただきました。また、それらの災害に対して街として備えておくべき事項や、他地域が実際に行っている取組について、ソフト・ハード両面 の視点からご説明いただきました。

最後のコーナーは防災の基本とも言える人の繋がりについて、地域コミュニティ活動を実践している一般社団法人「めぐもり」から、洪愛舜さんのお話を伺いました。「**まちってなんだろう**」というテーマで、今この時代だからこそ地域コミュニティがもたらすものについてご講演いただき、「**相談できる街・相談できる人がいる街**」の大切さをご説明いただきました。

(夕陽ヶ丘街づくり協議会 会長 七沢 基)



夕陽会 戸建て住宅等のグループ(班制)化について

夕陽会は間もなく 1700 世帯になろうとしています。その大半はマンションと法人で、戸建て住宅（小規模事業含む）は 80 世帯程となります。災害発生時に備え、戸建て住宅等を向こう 3 軒両隣感覚で 7 つのグループに分け、互いに助け合う体制にしていきたいと思います。リーダー（班長）には、災害発生時は区役所等との連絡窓口となり、平常時は町会費の集金等をお願いしたいと思います。

既に「2022 年 8 月 20 日 (55) 号夕陽会便り」3 ページにて本件を皆さまにお諮りしましたが、特にご異論がありませんでしたので以下の通り進めさせていただきます。

ご理解ご協力の程、何卒宜しくお願いいたします。

(齊藤 静子・塚田 晴子)

① チーム (班) 名

A,B,C,D,E,F,G

② リーダー (班長)

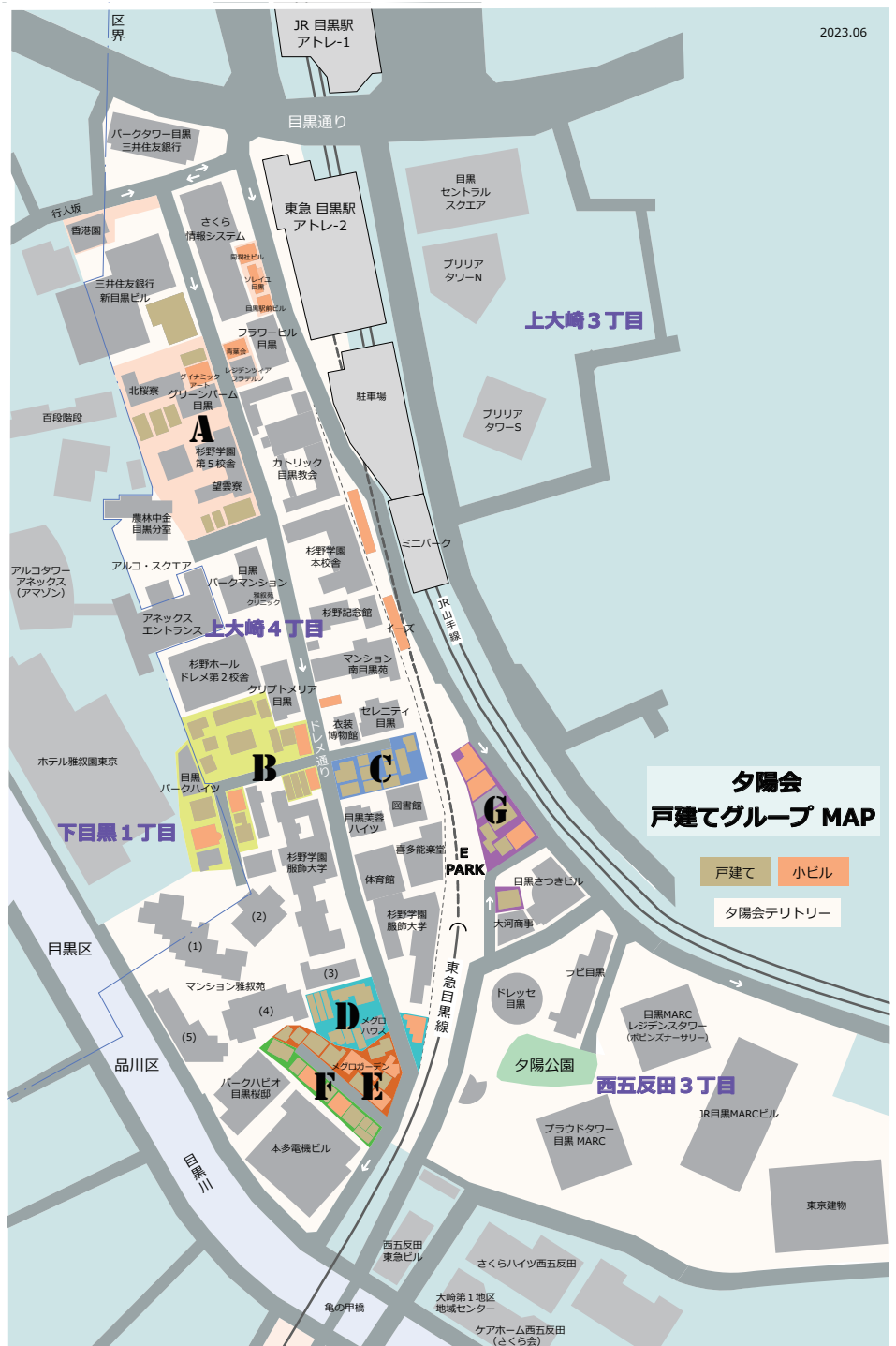
※チーム内 輪番制

ア. 任期 1 年 (4 月～3 月)

イ. 災害時等の連絡窓口
情報提供

ウ. 町会費の集金 (年 1 回)

班名	戸数
A	19 戸
B	15 戸
C	10 戸
D	8 戸
E	10 戸
F	8 戸
G	11 戸
合計	81 戸



■ 目黒川水質浄化対策施設整備工事の中間報告

遊歩道は、23年8月21日から**24年3月**まで再び通行禁止。

- ①プラント工事（高濃度酸素溶解水を作る）：23年6月～
 - ②取水施設工事（川の水を吸い上げるポンプ）：23年8月～
 - ③周辺仕上げ工事（桜の補植、ベンチ設置等）：23年9月～
- （澤原 義明）



■ 大崎ブロック区政協力委員会（5月12日）

- ①令和5年度 品川区当初予算の概要
 - ②品川区新庁舎整備基本計画概要
 - ③品川区における新型コロナウイルス感染症対策について
- （椎野 開八郎）

■ 避難施設開設訓練（5月13日）



4名が参加（小谷さん、椎野さん、重枝さん、筆者）。①プライバシーを守るパーティション、②要配慮者スペース、③新型コロナの症状がある方の専用スペースを見学。現在、第四日野小工事中のため、パーティション40張は、『しながわ中央公園』に仮保管中。（高橋 和宏）

■ 交通安全出張講座（5月17日）

大崎警察署の保谷警部補をお招きして、上記講座を開催しました。午前の部ではモーニングパーク参加の大人の方と近隣の保育園児に向けて、自転車のヘルメット着用ルールなどについてお話いただきました。午後の部では小学生や未就学児向けに、事故防止のために大切なことを、クイズも交えてお話いただきました。保谷警部補、心に響く貴重なお話をありがとうございました！（洪 愛舜）



■ しながわ地域防災 ベーシック（6月4日）、ステップアップ（7月2日）

座学と演習（消火活動、応急手当、AED、避難誘導等）を、重枝さんと筆者が受講。災害時の応急対応に、**自助・共助・公助**がありますが、特に**共助**の大切さを実感。共助には、住民同士の助け合いが不可欠ですので、日ごろからの近所付き合いが必要。夕陽会で行う各種イベントへの参加者を増やし、コミュニティを広げて行ければと思いました。（伊東 銀水）

■ 品川区民まつり第三日野小学校（7月1日）



当日は台風の影響があり模擬店のみの開催となりました。「盆踊り」や「一輪車ショー」などの催し物が中止でも、子どもたちは 浴衣を着てお祭りを楽しみ、最後にお菓子の詰め合わせを貰って嬉しそうに帰っていきました。青少年対策委員（小谷さん、椎野さん、筆者）と石川さんがゴミ処理班として参加。（斎藤 静子）

■ “夕陽公園” 名称決まる！（10月オープン予定）

JR東日本社宅跡地の開発に伴い設置される新公園の名称を募集したところ、多くの案を頂きました。ありがとうございます。希望名称（3案+アルファ）を品川区に提案しました。その中の「夕陽公園」に決定したとの連絡がありました。なお、防災倉庫およびミニポンプ格納庫が設置されます。（椎野 開八郎）